



みんなでつくっておいしいね 食育クッキング

2月14日(金)、あおぞら園で栄養士による食育クッキングが行われました。食育クッキングは、年4回に分けて町内の各幼稚園や保育所、こども園で行われており、これまで炊飯、カレーライス、みそ汁を作りました。今回はピザ作りに挑戦。

子ども達は、ピザの生地をこねたり、ハムやトマト、ピーマンなどを包丁で切ったりと少し緊張しながらも上手に料理していました。

自分達で作ったピザが完成すると、トマトやピーマンが苦手な子もおいしそうに食べていました。



おいしくいただきました

ふるさと学習 日野小学校 町の行事を調べよう

2月12日(水)、日野小学校3年生を対象に地域の方々に講師に招き、ふるさと学習「町の行事を調べよう」が行われました。

授業は、町内の行事をテーマに、子ども達が調べたい行事の教室に分かれて実施。講師は、「火ふり祭」に矢島孝男さん(上野田)、「熊野神社の弓取り神事」に堤正治さん(熊野)、「芋競べ祭り」に瀬川長夫さん(中山西)、「日野ひなまつり紀行」に中田穰さん(村井2区)、「鎌掛の地藏盆」に福本英一さん(鎌掛第1)、「ホイノポリ」に吉田先生が務められました。行事の概要や取り組みの様子、行事に取り組む人々の思いなどについて写真などを用いて説明され、子ども達は講師の方に質問をするなど、積極的に授業を受けていました。

地域の方々が講師となり実施されました



笑顔をつなぐ 心の貯金箱 子育て・孫育て講演会

2月13日(木)、林業センターでびわこ学院大学の講師高橋容子さんを招き「子育て・孫育て講演会」が行われました。

講演会では、子どもの心を育てるために、温かい言葉かけや表情、抱きしめることの大切さなどについて話されました。また、一緒に簡単な歌を歌うことや絵本の読み聞かせをすること、早寝早起きの重要性について説明され、高橋さんは「子どもががんばっていることは、まだ過程なのだと思うって褒めることが大切。褒めると子どもはどんどん伸びます。プラスの言葉かけをしましょう」と話されました。

参加された方は「気持ちがあほっとしても怒ってばかりなので、もうちょっと子どもを待ってあげようと思った」と話してくださいました。



手話をしながら「虹のうた」を歌いました

楽しい旬の話題をお知らせください

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
(役場1階・町長懇談室 ☎0748-52-6550)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!



新成人と議員の皆さん

ハタチが感じる日野町は？ 新成人と議員との 意見交換会

2月19日(水)、日野町役場の議場で、新成人5名と日野町議会議員12名との意見交換会が行われました。

意見交換会は、新成人の皆さんが、町に対する希望や提案、質問などを順に発言。それに対して議員が回答するという流れで進行されました。

意見交換会では、「日野町の良いところは、ひなまつり紀行などのイベントがたくさんあるところ」や「若い方が戻って来たいと感じるような町になってほしい」「道の駅を作ってほしいか」などの意見が出されました。このようない意見に対し議員からは、

「イベントを町内の人知ってもらう努力が大切」「若い人が魅力を感じるような町にするため、もっと若い人の意見を聞かせてほしい」「道の駅は作って欲しいと要望している」と回答されました。

ほかにも新成人からは、道路の街灯や歩道に関する意見もありました。また、「合唱のまち日野町」を引き継いでいってほしい」という願いも話されました。

議員からの「どのような町であれば、自分やほかの若い方は戻ってきたいと感じるか」という質問に対し「地域の方とのふれあいが多い町であるから帰ってきた」「小学生の時に、桜谷HOTけん隊の方などが、子ども達の子育てに非常に熱心だった。そういった体験を小さいときにしていると、大きくなったときに恩返しをしたいと思う」と話すなど、お互いに有意義な時間を過ごされました。

意見交換会を終え、参加した新成人は「普段こうだったら良いのと思っていて身近なことを聞いてもらえて良かったです」と話してくださいました。

まちの未来はみんなの力で!! 日野町総合計画を 学ぶ基本講座

2月29日(土)、図書館で日野町総合計画懇話会会長の只友景士さん(龍谷大学教授)を講師に招き、日野町総合計画を学ぶ基本講座が開催されました。地域の方など14名が参加されました。

講座では、総合計画とはどんなものであるかや日野町総合計画の特徴についての説明、ワークショップなどが行われました。

ワークショップでは、2グループに分かれ「第5次総合計画にない視点・考え方で、第6次総合計画に入れてほしいこと」「これからのまちづくりにおいて私達にできること」をテーマに意見交換がされました。

「第6次総合計画に入れてほしいこと」では、近江鉄道などの公共交通の啓発や、自治会や町内会のあり方の再考、移住者への情報提供などの意見が出ました。また、AIやICTなどの技術を活用した

まちづくりや中学生・高校生が活躍できるまちづくり、SNSによる情報発信などの意見も出ました。

講座に参加された日野に住む大学生は「日野に住む者として、日野のことを知っておきたいと思い参加しました。大学でまちづくりに関することを専攻しており、文字で見ていると見えなかった総合計画が、できるまでの経緯や文字に込められた思いを知れて良かったです。20回も住民の方と協議を重ねて作ったという話を聞き驚きました」と話してくださいました。



たくさんの意見交換がされました